

平成25年度事業報告書

特定非営利活動法人

西宮市マンション管理組合ネットワーク

1. 事業の成果

●**情報交換事業**として、マンション管理・運営に関する情報交換会を2回行った。

そのうちの1回は『防災マニュアル作成にむけて』の話を中心に、他の1回は当NPO設立10周年ということでジャズ演奏と体操を交えた情報交換であった。マンション管理に関わる会が減ってきていることが課題である。

西宮市の開発指導課と機械式駐車場撤去の要綱作成に当たり意見交換（情報交換）を行う。その結果、NMねっとの意見が採用されることとなる。

●**研修・相談等の支援事業**として、市民交流センターの委託事業として『大規模修繕をのりきる第一歩～納得のいくコンサルタントの選び方』を開催した。尼崎市マンション管理組合ネットワークとのコラボで盛会となり活発に質問もあり、非常に有意義であった。

また、住宅政策課との協働事業（「空家の実態調査及び空家活用の検討と今後の取り組み」）のうちの一つとして元高崎健康福祉大学大学院教授の松本恭治氏を招き「空家・マンションの空家について知ろう」というセミナーを行った。関東の分譲マンションの空家の現状はこれからの西宮のマンションを考えるうえで参考となった。

その他、尼崎市のマンション管理セミナーの依頼を受け、講師として5名が参加した。マンションの自立した理事会に関するパネルディスカッション形式でのセミナーで高評価を受けた。

●**調査研究・情報提供事業**として、西宮市住宅政策課の協力を得て、西宮市マンション実務セミナーにおいて、『マンションアンケート』を行い、その結果を配布した。

また、西宮市住宅政策課から西宮市マンション実務セミナーコマの委託を受け、『マンションの取り組み事例紹介』としてのパネル展示と発表を行い、マンション実務セミナーおさらいクイズも行った。それぞれのマンションの取り組みがビジュアル化されてわかりやすく好評であった。

その他、毎年恒例となる『NPO フェスティバル』に出店参加し、『マンション〇×クイズ』を行いマンション管理に興味がない方への啓発活動とした。

住宅政策課との協働事業「空家の実態調査及び空家活用の検討と今後の取り組み」として小松地域において空家調査とアンケート（約2000戸）を行った。調査の結果を今後の住宅政策に活かして

いくつかが課題である。尚、5月15日に庁内の職員に対しての報告も行う。

会員向けの「おたより」を3回発行。（「尼崎マンション管理組合ネットワーク設立に参加して」「防災未来祭を開催して」「機械式駐車場撤去」に関して）

その他、「参画と協働のまちづくり事例報告会」でNMねっとの平成24年度協働事業について発表した。

- 住環境づくり事業**として、『防災未来祭 in ジオタワー西宮北口』を行った。マンション住民の避難訓練、ベランダ隔壁の蹴破り体験、水消火器、AED講習、担架体験、非常食の試食、防災展示のプログラムを行った。マンション住民の方がご自分のマンションの自家発電やエレベータに関する知識をお持ちでないことがわかり今後のジオタワーの取り組みが期待される。
- また、東灘区の「おとなりコミュニティ」事業のお手伝いとして、ハイツオークラ東灘の防災訓練のお手伝いに行き感謝された。住民さんがしっかりと真剣に防災訓練に取り組める手助けとなれたことは、この取り組みが有意義であることの証拠であろう。

2. 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
情報交換事業	管理組合交流会（防災マニュアル作成にむけて）	5月19日	西宮市市民交流センター	5人	マンション管理組合や市民等 20人	1
	設立10周年大・情報交換会	1月26日	西宮市市民交流センター	8人	マンション管理組合等 30人	31
	機械式駐車場撤去の要綱について（西宮市開発指導課と）	2月14日	西宮市役所南館2階	6人	西宮市開発指導課職員 2人	0

研修・相談等の 支援事業	「大規模修繕 をのりきる第 一步」納得の いくコンサル タント選び (市民交流セ ンター委託事 業)	9月21日	西宮市市 民交流セ ンター	5名	マンション住民 40人	40
	「空家・マン ションの空家 について知る う」	11月18日	西宮市職 員会館	6名	マンション住民 や市民等 40人	協働事業の 一環のため 0
	尼崎市マンシ ョン管理セミ ナー	2月9日	尼崎女性 センター トレピエ	5名	マンション住民 30人	9

調査研究・情報 提供	「参画と協働 のまちづくり 事例報告会」	6月8日	西宮市市 民交流セ ンター	2人	市民 25名	0
	マンションの 取り組み事例 発表&マンシ ョン実務セミ ナーおさらい クイズ（西宮 市マンション 実務セミナー にて）	12月7日	西宮市市 民会館	7人	マンション住民 100人	44
	アンケート （西宮市マン ション実務セ ミナーにて）	12月7日	西宮市市 民会館	2人	マンション住民 70人	2
	空家実態調査 （最終的に地 域において調 査及びアンケ ートの報告会 を行う）	11月 ～3月	小松地域	25名	市民 2000軒	協働事業 392
	NPO フェステ ィバル		六湛寺公 園	7人	市民等 500人	8.5
	おたより発行	6月・10 月・2月		3名	会員 50名	3

住環境づくり 事業	防災未来祭 in ジオタワ 一西宮北口	10月7日 ～ 10月13日	ジオタワ 一西宮北 口	10 人	マンション住民 と地域住民 60人	9.5
	東灘おとなり コミュニティ 手伝い	3月2日	ハイツオ ークラ東 灘	4人	マンション住民 と地域住民 60人	0

平成 26 年度事業計画書

特定非営利活動法人

西宮市マンション管理組合ネットワーク

1 事業実施の方針

- マンション管理・運営に関する情報交換、また広くマンション管理に関する啓発活動を行う。
- 尼崎市マンション管理組合ネットワークと連携を続け、共同開催等も行いたい。
- 3 年前から積み残し事業である『マンション防災マニュアル』であるが、西宮市に「みやっこ防災マンション認定制度」ができたので、既存マンションにおける認定の仕組みを作り視野に入れながら防災マニュアルをどのように作成すればよいかを検討する。
- 昨年度より、西宮市のマンションセミナーで市と共に取り組む活動の提案をしてきたが、本年度ようやく実をつけ、市のセミナーにてワークショップを行うこととなった。7月と11月の2回である。より良い成果を出していきたい。
- 昨年度から、マンション管理に役立つ情報を発信してきているが、今年も継続していく。定期総会の時点では4回発行予定であるが、各マンションの取り組みを掲載できるようであれば、回数が増加もしていきたい。
- 住環境づくり事業として防災未来祭をどこかの地域で開催したいと考えている。
- 西宮市すまいづくり推進課との協働事業で「誰もが安心して暮らせる住まいを」を行っていく。福祉・不動産・行政・学識経験者を交えての研究会を行うが、会員参加も多く望む。
- マンション探索を積極的に行っていく。
- 法人の社会的認知度を高めるための活動にも力を注ぐこととする。尚、会員増員にも尽力し、会員メリットが出るような活動を展開する。

※ 本年度、西宮市の競争入札資格者（M7）名簿の手続きをしておりません。

来年度は、行うことといたします。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	従事者の 予定人数	受益対象者の範 囲及び予定人数	支出見込み 額（千円）
情報交換事業	管理組合交流 会（みやっこ 防災マンショ ンについて）	H26年 5月25日	西宮市市 民交流セ ンター	8人	マンション管理 組合や市民20人	10
		8月31日	未定	8人	マンション管理 組合や市民30人	10
		11月15日	未定	8人	マンション管理 組合や市民30人	10
		H27年 2月15日	未定	8人	マンション管理 組合や市民30人	10
研修・相談等の 支援事業	セミナー	11月 ～12月 を予定	未定	6人	マンション住民 30人	30
	マンション探 索	随時	未定	7名	マンション管理 組合や住民	30

調査研究・情報 提供	アンケート	10月	西宮市マ ンション セミナー	4人	マンション管理 組合や市民	10
	NPO祭り参 加	未定	未定	10人	一般市民 500人	30
	おたよりの発 行	年4回		10人	市民	60
	協働事業（誰 もが安心して 暮らせる住ま いを）	7月～12月		10人	行政・福祉・不動 産・学識経験者な ど	630
住環境づくり 事業	NISHINOMIYA 防災未来祭	未定	未定	15人	マンション住民 と地域住民	100